

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。旧年中の皆さま方からのご支援・ご協力に對しまして、改めて御礼申し上げます。

私も社会福祉法人豊悠福祉会は、昨年4月1日付けで、社会福祉法人桃林会より祥雲館及びその運営事業すべてを承継し、運営することになりました。現在も、承継手続きの一部が継続中ではありますが、文字通り一人法人による組織運営が可能となり、全職員が一丸となって、より地域に密着した福祉サービス事業の質の向上に、全力を挙げて取り組んでいるところでございます。

当法人の名前の由来は、豊能町立保健福祉総合施設「豊悠プラザ」からいただいたものであり、

法人の理念「Art & Science」は、社会福祉法人桃林会祥雲館からそのまま引き継いだものでございます。我々に託していただいた豊能町の「思い」と、豊能地域で十数年にわたり築きあげてきた祥雲館の実績を大切にしながら、地域社会への貢献を第一義として、皆様方と共に歩んでいきたいと決意しているところでございます。

皆様方からの変わらぬご支援・ご協力・ご指導をお願い申し上げます。また、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

平成28年1月1日

社会福祉法人豊悠福祉会
理事長 園田 信雄

笑雲

しょう

うん

第69号

発行：平成28年1月1日



社会福祉法人 豊悠福祉会

祥雲館

〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL：072-733-2301(代表)
FAX：072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください

周辺
案内図



自分らしく過ごしたい!! 訪問看護ステーションの活動

私も「訪問看護ステーション祥雲館」は平成27年8月、新規開設しました。事務所は豊悠プラザ地下1階です。近年、誰もが「年を重ねても病気になるっても自分らしく暮らしたい」と願う一方で、ライフスタイルの変化や核家族化が進むなど、家族だけで介護することが難しい状況になっています。

訪問看護ステーション祥雲館は、病気や障がいをお持ちの方々が、住み慣れた地域で、自分らしく、安心して療養生活ができるよう左記のようなお手伝いします。

- ・介護保険や医療保険を利用したサービス
- ・かかりつけ医師の指示により病院と同じように適切な医療や介護の提供
- ・ケアマネジャーや他の関連機関との連携し、利用者や家族の支援

その他、入院中の方や退院後の自宅療養での心配や不安、薬の管理、床ずれの手当、在宅酸素、胃ろう、点滴管理などの医療処置はもちろんです。認知症状の相談も承ります。お気軽にご相談ください。

訪問看護ステーション祥雲館
072-733-2353

第7回 町おこしプラザ 参加費 無料 (一部有料コーナーあり)

「森の健康ひろば2016」～健康寿命を延ばそう!～

健康寿命
って何?

健康寿命＝単なる「寿命」でなく、元気で健康で楽しく毎日が送れて、誰の助けも借りずに自立した生活を送ること。

(健康寿命の全国平均は男性71.1歳、女性75.5歳)

今回は、「健康寿命を延ばすために、今できること」として、食事・運動・測定のアクションから体感していただけるイベントです。人生最後まで健康で過ごす「健康寿命」を目指してみませんか?

- 【日時】平成28年2月14日(日) 10時～14時
【コーナー】体力測定・個別トレーニング教室・認知症予防・試食コーナー 他
【出店】ヤーコン入りカレー(とよのターリー)・パン・コーヒーなどをご用意しています。



詳細は、広報誌「とよの1月号」及び掲示板でお知らせします。
主催：豊悠福祉会 後援：豊能町

イベント
参加のお礼

前回イベント「防災避難訓練」及び、「アートと癒しのウォーキング」では、多数で参加・ご協力いただき、ありがとうございました。

笑雲
Café

第25回

「介護の現場から」

地域密着型特別養護
老人ホームの取り組み

平成26年4月より豊悠プラザ本館2階に、地域密着型特別養護老人ホームが開設し1年半以上が経過しました。豊能町在住の方を対象に、入居者の住み慣れた地域へのこだわりや生活習慣などを大切にケアを進めています。

今回は施設の介護スタッフを語り手に、日々の喜びや悩みなど介護現場での実体験に向き合うスタッフの思いを通して、施設の取り組みをご紹介します。



- 【日時】平成28年1月30日(土) 11時～13時30分
【場所】吉川自治会館2階(軽運動室)
【会費】1,000円(昼食・茶菓子代として)
【語り手】地域密着型特別養護老人ホーム 介護スタッフ

お申込みは、祥雲館 TEL：072-733-2302まで
準備の都合上、1月22日(金)までにお申し込みください。

祥雲館で「ボランティア登録」しませんか？

祥雲館では、こんなボランティアさんを募集しています。

- ①利用者さんと一緒に手芸や洋裁、絵画などしていただける方。
- ②訪問販売（おやつや衣服）などのお手伝い（月1・2回）



前号の「かかし作りのお手伝い」にお声かけいただき、グループホームで利用者さんと一緒に案山子を作っていました。かかしを作りながら、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

その他、日常のサポートしていただける方も大歓迎です。
下記までお問合せください。

問合せ先：豊悠福祉会 ☎072-733-2301（担当：あずま・滝本）
メール vol@syownkan.jp

TOPICS

★特別養護老人ホーム豊悠プラザ（11月30日）

豊悠特養のご利用者様が、氷川きよしの大ファンで、家族様と職員と一緒に大阪フェスティバルホールにコンサートに行ってきました。



★特別養護老人ホーム祥雲館（従来型）（11月25日）

近くの保育所から園児が来てくれました。子どもたちとふれあい、お話をしたり、楽しいひと時を過ごしました。

★笑雲café（10月24日）

吉川八幡神社宮司 吉村さんをご招待し、吉川八幡神社の由来はもちろん、お寺と神社の違いなど豆知識もお話いただきました。

★デイサービスセンターあじさい（10月23日）

ハワイアンキルトの素敵なバッグができました！生地選びから布の裁断、デイに来られるたびに一針一針ていねいにコツコツと取り組まれついに完成。

★ふれあいサロン（10月14日）

デイサービスみずほの作業療法士が「元気でいきいき。寝たきりにならないために今できること」というテーマでお話をさせていただきました。



★デイホームすみれ（10月15日）

能勢電アートラインイベントに参加し、案山子をつくりました。気持ちがいっぱいこもっている「フラガールすみれちゃん」



★親睦会（10月4日）

とどろみの森クラブで、バーベキュー親睦会をしました。



★豪華！グループホームの家族会（9月26日）

豪華バイキングで家族の方もたくさんご参加くださり楽しい時間を過ごしました。

TOPICSはホームページでも詳しくご覧いただけます。

祥雲館

検索

facebook始めました！



祥雲館 facebook

検索

次号は、平成28年3月25日～31日配布予定です。

1日限定

ひまわり喫茶
OPENしました！



障がい福祉サービス事業所ひまわりでは、12月4日（金）、妙見の森 ふれあい広場「森のカフェ あじさい」をお借りして、1日限定、ひまわりカフェを開催しました。能勢電鉄様から「やってみませんか？」とお声かけただいてから、数カ月……、ようやく実現させることができました。

ひまわりからは2名の利用者様が店員として働きました。お二人ともいつになく緊張の面持ちでしたが、洗い場、レジ係など様々な体験をされ、「またやってみよう」「レジ係ができて良かった」など表情は希望に満ちあふれたものでした。

ひまわりでは、障がいをお持ちの方々を通所し、洗濯や清掃のお仕事をされています。活動の中で日々感じることは、皆さん多くの力をお持ちであり、その力を発揮し、社会の一員として働き、地域で生き活きと暮らし続けたいと願っておられるということです。今回の企画もその第一歩となりました。今後は、春の訪れと共に、ひまわり喫茶OPENのお知らせをお届けできたらいいなと思っております。また、今回このような機会をいただきました能勢電鉄様には、とても感謝しています。



来春定期採用者 事前研修が始まりました

12月6日（日）、定期採用内定者の事前研修1回目バリデーション（認知症の方との対話の研修）入門編の研修と懇親会を行いました。初めての経験で、終始緊張ぎみの内定者の皆さんでしたが、意欲的に参加していただきました。

戸惑うことも多々あると思いますが、新人職員の皆さんが、4月から自信を持って仕事ができるように、みんなで見守りながら、サポートしていきたいと思います。



編集後記

今年は申年。申は、干支の十二支の9番目で、その意味は「伸ばす」で、「草木が十分に伸びきった時期で、実が成熟して香りと味がそなわり固く殻におおわれていく時期」だそうです。祥雲館のリクルートコピーで「共に歩み、共に成長する」というのがあります。今年は「共に変化する」活動を展開していきたいと思います。

また、申年は、赤い下着が縁起が良いそうです。
広報担当 滝本